

001

漢字の読み〔1〕

漢字の読みはどの都道府県でも出題されるといっていい超頻出事項。とはいえ、「読み間違えやすい漢字」は決まっています。着実に覚えていきましょう。

問題をチェックしよう

次の漢字A~Dについて、正しい読みのグループを①~⑤から1つ選びなさい。なお、読みは左からA~Dの漢字の順番とする。

A：仄聞 B：未曾有 C：瑕疵 D：百日紅

- ① じんぶん ・ みぞうゆう ・ かし ・ ねこあさがお
- ② はいぶん ・ みそう ・ かさ ・ いぬのふぐり
- ③ そくぶん ・ みぞう ・ かひ ・ きつねあざみ
- ④ じんぶん ・ みぞうゆう ・ かひ ・ もずくれない
- ⑤ そくぶん ・ みぞう ・ かし ・ さるすべり

D「百日紅」は「さるすべり」。「もずくれない」が読み仮名として一番近そうだが、この植物は存在しない。もずは「百舌」

A「仄」は「そく」と読む。意味は「ほのかに」「かすかに」。「仄」を連想させる読み要注意

B「未曾有」はヒアリングで「みぞうゆう」と聞こえることもあるので、読みを文字で知っておくこと

C「瑕疵」は読み方を間違える典型的な熟語。「疵」の中の「此」が「ひ」を連想させるので間違えやすい

正解：⑤

いっしょに考えよう

STEP1 D「百日紅」は読み方のパターンがすべて異なるので、これがわかれば一発で解答できる。しかし、わからない場合は読み方のパターンの少ないB「未曾有」から出発。そこで選択肢を絞れるとラクになる。

STEP2 次に、パターンが3種類のAかCを見る。

読みのテクニック

間違えるパターンを知る ▶ 一般に間違えやすい読み方、特殊な読み方は多くの人が間違えるパターンがある。それを選択肢にまぎれこませるので、ひっかからないように注意しよう。

類題を解いてみよう

次の() に示した漢字の読みが正しいものを選びなさい。

- ① 拿捕(がっぱ) ② 凋落(しゅうらく)
- ③ 完遂(かんすい) ④ 紫陽花(しくらめん)

正解：③

002

漢字の読み〔2〕

「これは怪しいぞ」と混乱してしまったり、もう出題者の思うつぼ。逆に出題者目線で考えると「どこで引っかけやろうか」と企んでいるのが分かってくるはず。

問題をチェックしよう

次の熟語の読み方がすべて正しく書かれているものを、①~⑤から1つ選びなさい。

- ① 塑像(そぞう) 言質(げんち) 詮索(せんさく)
- ② 不憫(ふもん) 境内(けいだい) 勤行(ごんぎょう)
- ③ 功德(くどく) 煮沸(しゃふつ) 妄執(もうしつ)
- ④ 借款(しゃくぎ) 潤沢(じゅんたく) 脆弱(ぜいじゃく)
- ⑤ 建立(こんりゅう) 永劫(えいごう) 熾烈(しよくれつ)

②「不憫」は「ふびん」と読む

④「借款」は「しゃっかん」と読む。政府や公的機関が資金を借り入れること

③「妄執」は「もうしゅう」と読む。心の迷いから一つのことに執着すること

⑤「熾烈」は「しれつ」と読む。激しいという意味。「熾烈な戦い」といった使い方を

正解：①

いっしょに考えよう

STEP1 間違っている読み方を①から順に探してい

STEP2 この問題では、漢字の部位や漢字の形式など「みかけ」に基づいた読み方は誤っていることが多い。

読みのテクニック

漢字の雰囲気とのギャップを見る ▶ 「××と読みそうなのに、○○が正しい読み方だ」ということを確認しながら覚えると、間違わせようとする問題のパターンに気づくことができるようになる。

類題を解いてみよう

熟語の読みがすべて正しいものを次の①~④から1つ選びなさい。

- ① 兌換(だかん) 婉曲(わんきょく) 忌憚(きたん)
- ② 敷行(ふえん) 漏洩(ろうえい) 隘路(あいろ)
- ③ 忽然(こつぜん) 進捗(しんぽ) 嚆矢(こうし)
- ④ 忖度(そんたく) 索性(すじょう) 掉尾(とうび)

正解：②